



7
月

パストラル尼崎

文
月

No.157, 2025(R7)年6月25日

〔編集・発行〕

パストラル尼崎

尼崎市潮江1丁目10-2

Tel. 06-6493-0521

Fax. 06-6493-0301

発行責任者：竹田 憲之

スパコン「富岳」見学ツアー

先月、神戸市の理化学研究所にあるスーパーコンピュータ「富岳」の見学ツアーを実施しました。メディアに「富岳」が計算したデータが流れるなどその存在は全国区。しかしその日本屈指のスパコンが東京ではなく神戸にある事をご存知なかった方も多いのではないのでしょうか？

「富岳」の見学は通常、個人では参加出来ず団体しか受け付けていません。さらに理化学研究所のホームページには、その目的は『若年層の科学技術への興味喚起、「富岳」ならびにスパコン、計算科学等に対する理解促進』となっています。パストラル尼崎にとって、この“若年層”というワードがネックとなるのは明らかですが、申請書の記述欄で大きくアピールしたのは、パストラルシニア大学の歴史と参加人数、そして学生であるご入居者の知的好奇心の高さ。その熱い？思いが通じたのか、この度、見学の許可が下り、めでたく当日を迎える事ができました。

いつもは謙虚な皆さまに「質問タイム時の活発な発言をお願いします！」と半ば懇願し（泣）いざ出発！

理化学研究所に到着すると外国の方などもおられ、そのアカデミックな空間に背筋が伸びます。見学には専属スタッフが貸し切りで対応。まずは映像でスパコン「富岳」の説明。そしていよいよ前面のカーテンが開き、スーパーコンピュータ「富岳」の全景が目の前に現れます。無機質なただっ広い部屋にブルーに彩られた何台ものコンピュータが整然と並びその光景は圧巻です！「これが日本最高峰の頭脳ともいうべき『富岳』なのか」と感動！こうしている間も「富岳」は膨大な計算を処理しているそうですが、開発当時は世界最先端の能力を誇った「富岳」も世界の開発競争に巻き込まれ、既に次世代コンピュータ「富岳ネクスト」の開発へと動いています。電気代だけでも年間50億。その開発予算となると想像を絶するのはいうまでもありません。それにしても7年前、スパコン

「京」を見学した時、次世代スパコン「富岳」の事を聞いたのを記憶していますが、その「富岳」も過去のものになりつつある程、世界競争は熾烈を極め、それを緩めると日本の科学技術は世界から一気に振り落とされる怖さも知りました。頑張れ！ニッポンですね。

さて、お願いしていた質問タイムですが皆さま、積極的に発言下さいました。さすがだな～・・・



◆7月の歳時記◆

『京うちわの歴史』

うちわの起源は古く、中国の周時代にはすでに存在していたといわれます。同時期のエジプトの墓壁画にもうちわは描かれており、中国からエジプトへ伝わったものと考えられています。うちわは古来より、涼をとるだけでなく、祭礼などで貴人や女性が顔をかくすために用いられました。また、東南アジアなど広い地域では、虫を追い払い邪気や悪霊を払うものとされてきました。

日本へ伝わったのは六、七世紀頃と考えられ、うちわで顔をかくすスタイルは日本の宮廷の貴女たちにも模倣されるようになります。ルーツは、中国月扇、朝鮮団扇、南方系葉扇の三つの系統に分けられ、京うちわは中国・朝鮮の流れを汲むものとされています。うちわの形態は様々に派生し、近代以前のもものでは、「鳥獣戯画」に見られる竹などを編んだ「あじろ団扇」、武田信玄のものが特に有名な「軍配団扇」などがあります。十六、七世紀頃には竹を割った骨に紙を貼る現在のうちわの基本形が生まれ、十八世紀末には、さらさら団扇、奈良団扇、本洪団扇などが各地で盛んに生産され、役者絵などの華やかな品々が作られました。



京うちわ
「阿以波」製

令和7年度

パストラルシニア大学

今年度も多彩な講師をお迎えし、充実した内容でお届けしています。講師陣からその受講姿勢を絶賛されている皆さま。今年度も是非ご参加下さい。

＊毎回フロントにお申込み下さい。

＊当日は、学生証も忘れずに！

第2回

『高齢者と税』

・日時：7月4日（金）14時～

～講師～

アシストパートナー会計事務所代表

公認会計士 税理士 司法書士

香川 浩裕 先生



高齢者に特に関心の高い相続税、贈与税など後悔しない税金の知識を学びましょう！